

NO 2077		レジメン名 Pola-R-CHP (2~6コース目用)	
病棟 患者番号 氏名	癌種	ステージ	PS
	年齢	身長	体重
	歳	cm	kg
			体表面積
			m ²
			GFR(血清クレアチニン値)
			ml/min (mg/dl)
【適応がん種】DLBCL		Pola/RIT/DXR/CPA/PSL	
1・エンドキサン	750 mg/m ² DAY1	CCr補正	GOT補正
2・ドキシソルビシン	50 mg/m ² DAY1	-	-
3・プレドニン内服	40 mg/m ² DAY1-5		
(または)	100 mg/body		
4・リツキシマブ	375 mg/m ² DAY1		
5・ポライビー	1.8 mg/kg DAY2		
★TSE(伝達性海綿状脳症)説明必要		WBC基準	HGB基準
21日(3週)1クール		-	-
T-Bil補正		【病状】	
		1 全て説明している	
		2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない	
		3 未告知である	
		【治療】	
		1 抗癌剤による治療・予防と説明	
		2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明	
		3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明	
		4 薬に関しては説明していない	
		平成16年4月1日 改訂	
NO 薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)
①ロキソプロフェン1錠・ポララミン2錠			内服(前投与 オーダー不要)
②プレドニン(40mg/m ² or 100mg/body)			内服(処方必要)
③生食50mL		1 本	
④リツキシマブ()mg	500mg 100mg	本 本	5%ブドウ糖250mL
⑤グラニセトロン 1mg		1 本	★生食50mL
⑥ポライビー()mg	140mg 30mg	本 本	下記の注射用水で溶解 30mg→1.8mLで溶解 140mg→7.2mLで溶解 ★生食100mL 投与量75mg/body以下 は生食50mLに混注
⑦生食50mL		1 本	
⑧エンドキサン()mg	500mg 100mg	本 本	生食250mL
⑨ドキシソルビシン()mg	50mg 10mg	本 本	★5%ブドウ糖50mL
⑩ハルトマンPH8 500mL		1 本	
⑪ラシックス20mg		0.5 本	(アンプルのまま払い出し 静注時半分投薬)
【投与速度】リツキシマブ		時間・投与方法	
はじめの30分は40mL/時間。		抗がん剤投与30分前に	
患者の状態を観察しながら、30分毎に40mL/時間ずつ、最大160mL/時まで上げることができる。		①と同時に内服	
【医師注意点】		①内服と同時に点滴	
<input type="checkbox"/> 腫瘍量多い場合はアロプリノール/フェブキソスタット・必要に応じてラスブリカーゼ投与を考慮する		③終了後～ 下記の点滴速度で	
<input type="checkbox"/> 感染症に対する予防投与(バクタ・アシクロビン 等)を考慮すること		④終了後～ 15分で点滴	
<input type="checkbox"/> 嘔気・嘔吐が強い場合は、前投薬にデキサート6.6mgの追加を考慮する		⑤終了後～ 90分で点滴 忍容性をみながら 30分まで短縮可	
【看護師注意点】		⑥終了後～ 30分で点滴	
<input type="checkbox"/> 投与開始～終了1時間後までバイタルチェックを行う		⑦終了後～ 90分で点滴	
<input type="checkbox"/> インフュージョン・リアクション発症時は一旦中止とし、速やかに主治医へ報告し指示を仰ぐ		⑧終了後～ 15分で点滴	
【薬剤師注意点】ポライビー		⑨終了後～ 1時間で点滴	
・30mgあたり1.8mL、140mgあたり7.2mLの注射用水で溶解。(溶解後20mg/mL)		⑩終了後～ 1/2本を静注	
・投与量75mg/body以下は生食50mLに混注する。(溶解後の濃度0.72mg/mL～2.7mg/mLの範囲から逸脱するため)			
		202303作成	
月日	指示	指示医	受け 監査 払い 払監 調製 調監 前確 実施
	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪	DAY1	